



CAREER
DESIGN

06

「地元」に恩返しをしたい」 暮らしの中にある商品を開発

必要不可欠な プラスチックに着目

大学は理工学部出身で、電気や機械の融合システムなどを学ぶメカトロニクス工学を専攻していました。就職を考えた時に、「暮らしの中で目に触れる商品の開発に携わりたい」と思うようになり、プラスチックに着目しました。多様性があつて、私たちの生活や企業活動において、なくてはならない素材だからです。仕事の将来像を思い描いた時に、一から自分で考えた商品を世の中に広めていく光景が浮かびました。現在は、希望した開発本部の商品開発グループに配属になり、設計の基本を学びながら、2D図面や3D図面を描けるように訓練しています。

期待以上の商品を提供したい

開発本部は会社の中で非常に重要な部門です。お客さまのニーズに応えることはもちろん、期待以上の商品を提供したいという思いも強くあり、自然と力も入りまします。また、営業や製造など他部署との関わりも多く、知識や技術を吸収する機会がとて多くあります。実際、プラスチックの製造は、ちよつとした成分の配合の違いや熱加減などで、寸法や強度など全

く異なる商品になつてしまつので、難しさもありながら、やりがいもある仕事だと思つています。

生まれ育つた 各務原で働く

私は各務原で生まれ育ちました。昔から知つている地元企業の、自分の目指していた職場環境で働くことができ、やる気も出てきます。育つた地域には魅力のある企業がたくさんあります。「地元」に恩返しをしよう」という気持ちも強くなり、モチベーションも上がります。これから就職を考えている学生の皆さんには、ぜひ岐阜を就職先として、自分に合う仕事を見つけてくれることもお薦めします。

商品開発の プロとして活躍したい

まだ入社1年目でいるいる勉強することはありますが、将来は、商品開発についてなら何でも答えられるようにしたいです。設計にはすべて理由があるので、その仕組みを理解して、知識を吸収して、プラスチック120パーセントのより良い製品を提供できるようにしたいです。



古川 大貴 さん

各務原市出身。名城大学理工学部メカトロニクス工学科卒業。2017(平成29)年入社。開発本部商品開発グループに所属。各務原市で生まれ育ち、地元企業に就職。商品開発の基本を勉強中。

岐阜プラスチック工業株式会社

HP <http://www.risu.co.jp>

〒504-8702
各務原市前渡東町4丁目222番地
TEL.058-386-9311

【本社】岐阜市神田町9丁目27番地大岐阜ビル
【生産本部】各務原市前渡東町4丁目222番地

【事業内容】物流産業資材(コンテナ・パレット等)、
工業部品(家電・自動車部品等)、医療関連品、
TECCELL(ハニカム構造体)

【設立】1953(昭和28)年4月【資本金】21,100万円
【従業員】682人(グループ連結 2,000人)